

用語一覧

1 少子化

出生率の減少、出生率の水準が合計特殊出生率以下になること、子どもの割合（数）が減少すること、のいずれか。

2 合計特殊出生率

一人の女性が一生に産む子どもの平均数のこと。

3 生産年齢人口

国内で行われる生産活動の中核を担う年齢の人口のこと。

15歳から65歳未満の人。

4 老年人口

65歳以上の人口のこと。

5 年少人口

0歳から14歳までの人口のこと。

6 社会保障費用

病気やけがなどの生活上の問題を防ぐ（生活を安定させる）ため国家が補助する費用のこと。

7 所得水準

一人当たりの国民所得を100として、一人当たりの所得を数値化したもの。

8 GDP（国内総生産）

国内で一定期間に生産されたすべての財、サービスのこと。

GDPの伸び率＝経済成長率

9 機会費用

選択されなかった選択肢のうちで最も良い価値をもつもののこと。

10 派遣社員

人材派遣会社から紹介を受け、企業で働く形態のこと。
人材派遣会社と契約し、給与は人材派遣会社から支払われる。

11 共働き

夫婦がともに働いていること。

12 育児休業

子どもを育てる労働者が取得できる休業のこと。

13 パタニティー・ハラスメント

マタニティー・ハラスメントの男性版。
労働男性に対して育児休業の取得を妨げる行為のこと。

14 待機児童

保育所に入所を申請しているにもかかわらず、入所できないこと。

15 晩婚化

平均初婚年齢が以前と比べて高くなる傾向があるということ。

16 非婚化

結婚しない人がぞうかすること。

17 初婚年齢

はじめて結婚して同居を初めた年齢の平均のこと。

18 育児不安

親が育児中に感じる不安や混乱などの精神状態のこと。

19 保育コンシェルジュ

子どもの預け先に関する親の相談に応じて保育サービスの情報を提供する事業のこと。

20 せわずき・すきやき隊

北海道で取り組まれている、地域で活動する子育てを手助けするボランティアの方々のこと。

21 看護休暇制度

小学生以前の子どもを抱える労働者が申し出をすることで、子どもの看護または健康診断のため休暇を取得できるということ。